

平成29年度県民総合体育大会兼埼玉県高等学校新人大会柔道競技

主催 埼玉県高等学校体育連盟・埼玉県教育委員会・(財)埼玉県体育協会

主管 埼玉県高等学校体育連盟柔道専門部

期日 平成29年11月20日(月)～11月21日(火)2日間

11月20日 会場準備 8:00 (競技・補助役員入館、6試合場設営、清掃、受付準備、補助役員打ち合わせ)

男子団体受付 9:00 (男子選手入館、更衣:観覧席・更衣室)

応援入館 9:30 もしくは選手入館後

審判打合せ 10:00

開始式 10:30

試合 11:00 男子団体試合 (ベスト16まで)

清掃終了 15:30

11月21日 会場準備 8:30 (競技・補助役員入館、4試合場設営、清掃、受付準備、補助役員打ち合わせ)

女子受付 9:00 (女子選手入館、更衣:観覧席)

男子受付 9:15 (男子選手入館、更衣:観覧席)

応援入館 9:45 もしくは選手入館後

審判打合せ 9:45

開始式 10:15

試合 10:30 女子団体試合、男子・女子個人試合 (決勝まで)

表彰式 12:00 女子団体試合、男子・女子個人試合

試合 12:30 男子団体試合 (決勝まで)

表彰式 15:00 男子団体試合

清掃終了 16:00 (最終確認)

会場 埼玉県立武道館

〒362-0032 上尾市日の出4-1877 TEL 048-777-2400

参加資格

- 1 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
- 2 選手は、埼玉県高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で、当該大会要項の参加資格を有するもの。
- 3 平成29年度、埼玉県柔道連盟を経て、(財)全日本柔道連盟に登録を完了した者。
- 4 (1)年齢は平成11年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、同一競技は3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
(2)特例として、この4号の(1)に定める年齢制限は、中国等帰国生徒については適用しない。
- 5 チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程・単位制課程の生徒による混成は認めない。
- 6 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。)ただし、一家転住等やむを得ない場合は、当該専門部長の認可があればこの限りではない。
- 7 参加する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- 8 参加資格の特例
(1)上記1、2に定める生徒以外で当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断された生徒については、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
(2)上記4(1)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。
- 9 外国人留学生の参加については、卒業を目的として入学していること。(短期留学は認めない)

参加制限

- 1 団体試合
(1)1校1チーム出場できる。
(2)チームの人員は、男子については監督1名、選手5名、補欠2名の8名とする。
女子については監督1名、選手3名、補欠1名の5名とする。
(3)外国人留学生のチーム人員は1名以内とする。
- 2 個人試合(男子・女子)
(1)この県新人大会で、団体試合に人数不足で出場できない学校の選手のみとする。
(2)該当学校で男子2名以内。女子1名とする。

- (3) 体重制限なし。
(4) 外国人留学生の参加人員の制限は設けない。
- 試合規程
- 1 審判は国際柔道連盟柔道試合審判規程によって行う。
 - 2 試合時間4分
 - 3 優勢勝ちの判定基準は、「技有」または「僅差」(指導差2)の宣告を受けたときとする。代表戦は「技有」または「僅差」(指導差2)の差がない場合は、延長戦(ゴールデンスコア方式・無制限)を行い、必ず勝敗を決める。個人試合においては、「技有」以上とし、延長戦(ゴールデンスコア方式・無制限)を行い、必ず勝敗を決める。
 - 4 蟹挟みをかけることを禁止する。
 - 5 延長戦で両者同時「反則負け」などで勝負がつかない場合の処置
 - (1) 団体試合の代表戦では、新たに代表選手を選出して、再度、代表戦を行う。その試合も同様の結果となった場合は、抽選で勝者チームを決める。
 - (2) 個人試合では、得点板をリセットして再試合を行う。その試合も同様の結果となった場合は、抽選で勝者を決める。
- 試合方法
- 1 団体試合
 - (1) 参加チームによるトーナメント戦を行い、優勝チームを決める。
 - (2) 各チーム間の試合は、点取り戦とする。
 - (3) トーナメント戦の勝敗の決定は次による。
 - ア 勝ち数の多いチームを勝ちとする。
 - イ アで同等の場合は、「一本」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。
 - ウ イで同等の場合は、「技有」による優勢勝ち数の多いチームを勝ちとする。
 - エ ウで同等の場合は、代表選手を自由に選出して代表戦を1回行う。
 - オ 代表戦が引き分けの場合は、延長戦(ゴールデンスコア方式・無制限)を行い、必ず勝敗を決める。
 - カ 3位・4位決定戦を行う。
 - 2 個人試合
 - (1) 男子 体重無差別によるトーナメント法で行う。
 - (2) 女子 体重無差別によるトーナメント法で行う。
(ただし、参加人数が5名以下の場合は、リーグ法で行う。)
- 表彰
- 1 団体試合
 - (1) 1位、2位に賞状並びに大会賞を授与する。3位(2校)に賞状を授与する。
 - (2) 優勝校に、優勝杯を贈る。(次回大会に返還)
 - 2 個人試合
 - 1位、2位、3位(2名)に賞状を授与する。
- 申込方法
- 1 所定の用紙に記入し学校長承認を得る。
(校長印並びに監督印のものが無いように注意する。)
 - 2 期 日
 - (1) 持参 平成29年11月15日(水) 14:30~15:00
 - (2) 郵送 平成29年11月14日(火) 17:00
 - 3 申し込み先
 - (1) 持参 代表者会議(埼玉県立武道館 柔道場)
 - (2) 郵送 立教新座高等学校 中道 泰宏
- ※個人情報の取扱いについて
大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。
(詳しくは、埼玉県高等学校体育連盟個人情報保護指針を参照ください。)
- 組み合わせ
- 代表者会議で行う。
- 1 団体試合
 - (1) 地区大会1位を、第1シードとする。
 - (2) 地区大会2位を、第2シードとする。
 - (3) その他は、受付順に抽選を行う。

(4) 郵送分は、専門部の委員が抽選を行う。

2 個人試合

(1) 専門部の委員が、抽選を行う。

(2) 男子

ア 秋季地区大会各階級 1～3 位の該当者を、シードする。

イ 1 校から 2 名の参加の場合は、決勝まで対戦しないように配慮する。

(3) 女子 秋季地区大会各階級 1～3 位の該当者を、シードする。

注意事項

1 選手変更について

(1) 申込み後に団体試合の選手に事故等が起きたときは、医師等の診断書、学校長の証明書を添えて、男女とも試合当日審判打合せ前までに、大会本部に届け出ること。それ以降の選手の変更は認めない。なお、団体試合において正選手が事故で欠場の場合は、その場所にエントリーされた補欠を補充し、その後、補欠に新しい選手を補充するものとする。ただし、男子はその場所にエントリーされた補欠①を補充し、その後、補欠①に補欠②を補充する。さらに、新しい選手を補欠②に補充するものとする。

(2) チームの出場順位の変更は認めない。

(3) 参加申込後の選手の変更は、男子 1 名・女子 1 名を限度とする。

(注) ただし、伝染病その他天災等による場合はこれを適用しない。

2 競技中に起きた疾病、傷害等の応急処置は主催者が行うが、その後の責任は負わない。なお、参加者は健康保険証の写しなどを持参すること。

3 選手は、必ず当該校引率責任者に引率され、引率責任者は選手すべての行動に対して責任を負うものとする。

4 引率責任者及び監督について

(1) 引率責任者は当該校の教員とする。

(2) 監督については学校長の認めた教職員とする。

5 選手はゼッケンをつけた柔道着を着用する。詳細は別に定める。

6 服装検査は、厳重に行う。

7 無届けで棄権した場合は、当該校の次大会の出場権は認めないこともある。

その他

1 平成 30 年度全国大会県予選会のシード権について

(1) 新人大会で 1 位を、第 1 シードとする。

(2) 新人大会で 2 位を、第 2 シードとする。

(3) 新人大会で 3 位を、第 3 シードとする。

(4) 新人大会で 4 位を、第 4 シードとする。

(5) 新人大会で 5 位（4 校）を、第 5 シードとする。

2 県新人大会事務局

埼玉県高等学校体育連盟柔道専門部委員長 鎌塚 智樹

埼玉県立川越高等学校内 〒350-0053

川越市郭町 2-6 TEL 049-222-0224 FAX 049-229-1051